ニーズを捉えるカ ケアするカ 協働する力 意思決定を支える

根拠に基づいた看護実践

ステージ・月	ステージ1 (5月・6月)	ステージ2 (7月・8月)	ステージ3 (9月・10月)	ステージ4 (11月・12月・1月)	ステージ5 (2月・3月)
担当	教育師長	教育師長	教育師長	教育師長	教育師長
	•	•	レベル目標	•	
	患者・家族を取り巻く状況や身体的・精神的・社会的・スピリチュアルな側面から必要な情報収集を意図的にできる 意図的に捉えた情報から予測的な状況判断をおこない統合しニーズを捉える				
II. 患者・家族に看護技術の 選択 ・応用をし看護を実践する	様々なニーズに応えるため適切なケアを選択することができる 今後、起こって来るであろう問題を予測し、最良の技術選択と応用を看護実践できる				
Ⅲ. 多職種との調整を図り連携 できる	状況に応じ予測をもって主体的に多職種と協働できる 連携を調整、維持、継続、向上することができる チーム間・多職種間・外部の医療関係者との調整がとれる				
Ⅳ. 患者・家族の意思決定を 尊重 ができる	意思決定のプロセスに看護師として参加し適切な看護ケアを実践できる				I ~ IV
自己教育・研究能力	自己の課題達成に向け自ら積極的に学習する スタッフ、看護学生に対して教育的・指導的にかかわることができる(関わる人材の育成ができる) 看護研究の実施を通して看護を深めることができる				□ 1 0 1V ■ 自己教育·研究能力 ■ 組織的役割·遂行能力 ■ の研修評価
組織的役割・遂行能力	看護チームのリーダーシップ(管理者)を理解しチームリーダー(管理者)として役割遂行ができる 多職種を含むチーム内で看護専門職(管理者)としての役割をはたすことができる 倫理綱領・倫理原則をもとに専門職(管理者)としての倫理的行動ができる				── 0万切付参計1回
研修	1 I ~ IVに関連した 管理者として病棟での問題点などの抽出 問題に対する解決策 解決策を実践 ⇒ 実践報告 → PDCA → 自己課題をみつける(2か月) → 課題に取り組む	I ~ IVに関連した 管理者として病棟での問題点などの抽出 問題に対する解決策 解決策を実践 ⇒ 実践報告 ⇒ PDCA ⇒ 自己課題をみつける(2か月) ⇒ 課題に取り組む	I ~IVに関連した 管理者として病棟での問題点などの抽出 問題に対する解決策 解決策を実践 ➡ 実践報告 ➡ PDCA ➡ 自己課題をみつける(2か月) ➡ 課題に取り組む	I ~IVに関連した 管理者として病棟での問題点などの抽出 問題に対する解決策 解決策を実践 ➡ 実践報告 ➡ PDCA ➡ 自己課題をみつける(2か月) ➡ 課題に取り組む	
	2. 病棟管理実践能力の向上 看護管理のリフレクションを行い方策の提案と実践 3. 人材管理能力の向上 副主任・スタッフの人材育成の実施	病棟管理実践能力 看護管理のリフレクションを行い方策の提案と実践 人材育成 副主任・スタッフの人材育成の実施	病棟管理実践能力 看護管理のリフレクションを行い方策の提案と実践 人材育成 副主任・スタッフの人材育成の実施	病棟管理実践能力 看護管理のリフレクションを行い方策の提案と実践 人材育成 副主任・スタッフの人材育成の実施	評価
	病棟管理 ➡ 研修報告	病棟管理 ➡ 研修報告	病棟管理 ➡ 研修報告	病棟管理 ➡ 研修報告	